⑺　本会における平成29―30年度の建築一式工事に係る競争参加資格の確認を受け、かつ、中山地区での工事を希望する旨の登録をしており、客観的事項（共通事項）について算定した点数（客観点数）が1,050点以上であること。

⑻　平成10年以降に完成・引渡しを完了した工事について、以下の基準(用途・構造・規模)を満たす建築一式工事を元請負人として施工した実績を有すること。

①　用途　観覧場、商業施設（百貨店、マーケット）

②　構造　鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造

③　規模　ａ）単独業者　延床面積　20,000㎡以上、ｂ）特定ＪＶ代表者　延床面積　20,000㎡以上、ｃ）特定ＪＶ構成員　延床面積　6,000㎡以上

特定ＪＶとしての実績は出資比率に応じて算定する。ただし、特定ＪＶとしての実績は、出資比率が20％以上のものに限る。

⑼　次の①～③に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を本工事に専任で配置できること。

①　建設業法による１級建築施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

②　監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有していること。

③　⑻―①、②に掲げる基準を全て満たす工事を技術者として施工した経験を有する者であること（ただし、工事の完成・引渡し完了時期は平成10年以降とする）。

⑽　特定ＪＶの構成は、次に掲げる基準を満たすものであること。

①　構成員の数は２とし、そのうちの１を代表者とする。

②　結成方法は自主結成とする。

③　各構成員の出資比率は30％以上とする。

ただし、特定ＪＶの代表者の出資比率は、構成員中最大でなければならない。

㈫　その他詳細は入札説明書による。

3　総合評価に関する事項

⑴　落札者決定方法

①　入札参加者は、価格及び本工事における施工計画等の提出をもって入札を行い、入札価格が本会作成の予定価格の制限の範囲内であり、且つ、下記⑵総合評価の方法によって得られた数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

②　上記において、評価値の最も高い者が２以上あるときは、該当者にくじを引かせて落札者を決める。

⑵　総合評価の方法　一般競争参加資格を全て満たしていれば標準点100点を付与し、更に㋐～㋓の提案評価項目毎に評価を行い、加算点（０～30点）を与える。それらの合計を入札価格で除した数値（評価値）の最も高い者を落札者とする。

㋐　施工計画についての提案：10点

㋑　施工上の技術提案：10点

㋒　企業の施工実績：５点

㋓　配置予定技術者の施工経験：５点

⑶　評価算定資料の作成　入札説明書及び設計図書に基づき、内容を示した評価算定資料を提出すること。

⑷　その他　評価算定資料に関する技術評価審査会を実施する。

4　入札手続等

⑴　担当部署、契約条項を示す場所

〒106―8401　東京都港区六本木６―11―１　日本中央競馬会本部４階　施設部施設総務課　電話03―3591―5251　内線7786

⑵　入札説明書の交付期間・場所

・平成30年９月26日（水）・27日（木）・28日（金）・10月４日（木）・５日（金）・９日（火）の10時から15時まで。※ただし12時から13時を除き、最終日は12時までとする。

・上記４⑴に同じ。

⑶　一般競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）、一般競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)・特定ＪＶを結成する場合の共同企業体結成届の提出期間及び場所

・平成30年９月26日（水）・27日（木）・28日（金）・10月４日（木）・５日（金）・９日（火）の10時から15時まで。※ただし12時から13時を除き、最終日は12時までとする。

・上記４⑴に同じ。

・持参すること。

⑷　入札の日時・場所、並びに入札書・評価算定資料の提出日時及び場所

・平成30年11月７日（水）10時30分

・日本中央競馬会本部９階第５会議室

⑸　開札・落札者決定の日時及び場所

・平成30年11月22日（木）13時30分

・日本中央競馬会本部９階第２会議室

5　その他

⑴　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金　免除。

⑶　契約保証金　免除。ただし、履行ボンドの加入を要する。

⑷　入札の無効　本公告に示した一般競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑸　契約書作成の要否　要

⑹　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無

⑺　本工事は低入札価格調査制度の対象工事である。

⑻　本工事は建設工事に係わる資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄等の実施が義務付けられた工事である。

⑼　本工事は工事費内訳書の提出を求める工事である。

⑽　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⑾　競争参加資格の確認を受けていない者の参加　上記２⑺に掲げる競争参加資格の認定（再認定）を受けていない者も上記４により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、入札までに下記に示す部署において当該資格の認定を受けていなければならない。

〒106―8401　東京都港区六本木６―11―１　日本中央競馬会　施設部施設総務課　電話03―3591―5251

㈫　その他詳細は入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of this work : Kanako Ueda, Manager of Facilities Contract Section, Facilities Dept., Japan Racing Association

⑵　Classification of services to be Procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Improvement works for Grandstand of Nakayama Racecourse (2nd stage).

⑷　Time and period for the submission of application forms and attached documents for the qualification confirmation : Between 10 : 00 a.m. and 15 : 00, 26, 27, 28 of September and 4, 5, 9 of October 2018.

⑸　Date and time for the submission of tenders : By 10 : 30 a.m. 7 November 2018

⑹　Contact details for tender documents : Facilities Contract Section, Facilities Dept., JRA Headquarters ; 6―11―1 Roppongi Minato-ku, Tokyo JAPAN TEL 03―3591―5251

入札公示

公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公示（建築のためのサービスその他の技術的サービス（建設工事を除く））

次のとおり技術提案書の提出を招請します。

平成30年９月26日

西日本高速道路株式会社　関西支社

支社長　前　　邦彦

◎調達機関番号　419　◎所在地番号　27

○第44号

1　業務概要

⑴　本業務は、「設計業務（総合技術監理型）」の対象業務である。「設計業務（総合技術監理型）」とは、発注者を支援する総合技術監理業務と、総合技術監理業務により監理する複数の設計業務で構成される業務である。なお、「設計業務（総合技術監理型）」では、本業務以外の説明書に示す別の総合技術監理業務及び設計業務を後続業務とし、当該後続業務を本業務の受注者と随意契約により別途契約するものとする。

⑵　品目分類番号　42

⑶　業務名　大阪高速道路事務所管内（近畿自動車道）橋梁耐震補強設計業務

⑷　業務箇所　近畿自動車道　天理吹田線

自）大阪府吹田市青葉丘北

至）大阪府大阪市平野区長吉長原